

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 とも発達支援ルームマオポポ

公表日 令和7年3月31日

利用児童数

39

回収数

27

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活発なこどもが走り回るには狭いと感じます。大人の数が多いため余計にそう感じるのかもしれない。</li> <li>・少し窮屈かな？と思うこともありますが、何となく家庭的な雰囲気も感じるところはこれこれ良いのかな、と感じます。</li> <li>・広いに越したことはないですが問題ないと思います。小さい体育館みたいなスペースがあるとより良いなあと思います。</li> <li>・最初は狭いのかと感じましたが、子供にとってはちょうどいいのかと今では思います。</li> </ul>	事業所開所時に、もう少し広い物件を探したいと思っても、いろいろな壁に阻まれることになり難しいのが現状です。個別指導メインではなく、保育園に近い形態で小集団の発達支援を行う事業所であるため、こどもたちの声を許容して下さる周囲の理解、遊び場に近いという立地、こどもの特性への温かいまなざしが必要となり、場所探しは本当に難しかったです。立ち上げ時に少しでも公的な支援があればと感じています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり別行動にも対応していただき、充分考慮された配置ではないかと思えます。</li> <li>・いつも手厚くこどもを見ていただき、トラブルなども丁寧に観察して見てくださっていることに感謝です。保育園では見えないこまやかなところも報告くださり、気づきも多いです。</li> <li>・ちょうど良いかと思えます。</li> <li>・いつも多くの先生がいるので安心です。</li> </ul>	今期はこども5人に対して大人3~4人の割合で配置して運営してきました。(10人を5人×2グループに分けて保育してきました。)お子さんの特性によっては外遊びの際にサポートが必要でマンツーマン対応が必要な場合があります。お部屋の中で大人の目が多くなりすぎるデメリットもあると感じます。スタッフ数の調整に引き続き尽力します。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーテーションが随所に設置されて目隠しや1人スペースの確保ができ、スケジュールの絵カードを貼るなど、我が子にはどれも有効でありがたい配慮であると思っています。</li> <li>・ほとんど写真や絵がのっているので家でもやってみたいと思える配置だと思えます。</li> <li>・荷物を置く場所やトイレ場所などがこどもにわかりやすく配置されていると思えます。</li> <li>・今使わないものは仕舞うが徹底されて良いと思えます。</li> </ul>	スタッフそれぞれがTEACCHプログラムの研修を受けながら、構造化を意識して支援を行ってきました。引き続き、スタッフ同士で話し合いながら、日々の空間の構造化を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心地よい空間です。</li> </ul>	コロナの影響下での開所だったため、感染症対策の面から、ふわふわした居心地のよい空間が少なめです。こどもたちがリラックスして過ごせるような工夫を取り入れていきます。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識や経験を持って、親からわからない視点で息子を理解して助言をくださることに感謝しています。</li> <li>・発話をもう少し促すような支援が可能でしたら、お願いしたいです。</li> <li>・子ども1人1人の発達にあわせて支援して頂いております。</li> <li>・子供に合わせたスケジュールが組まれていて子供も過ごしやすそうです。</li> <li>・保護者にもこまめに変化をヒアリングしてくれて、安心してお任せ出来ます。</li> </ul>	<p>スタッフそれぞれがTEACCHプログラムの研修を受けながら、構造化を意識して支援を行ってきました。引き続き、スタッフ同士で話し合いながら、日々の空間の構造化を行っていきます。</p>
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合っております。</li> </ul>	支援プログラムの周知を図ります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは年一回ですか？入所時に書類をいただき、その後はあまり目にしていなかったような。？すみません、あまり記憶にありません。もう少し頻度が高くなるといいと思います。毎週ファミリータイムが実施されるおかげで、子どもの現状についてはお話を伺えるので良かったと思います。</li> <li>・マオボボに1年通いとでも成長できたのは、この子に合った個別支援計画であったからこそ成長できました。</li> </ul>	半年に1度以上の更新となりますが、こどもの状況に合わせて柔軟に支援計画を更新できるよう、体制を整えていきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行支援という言葉が聞き慣れず分からないため</li> <li>・いつも子どもだけでなく私のことも気にかけていただき、気持ちが軽くなります。</li> </ul>	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> </ul>	スタッフ一人ひとりが支援計画について把握し、日々の発達支援に活かしていけるよう、さらなる共有を図っていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PECSのカードをその時の子供のブームに合わせて入れ換え、支援してくれるので、発語にも繋がりが成長を感じています。</li> <li>・いつも新しい遊びや工作を考えていただくので、楽しみにしています。新しいことを嫌うこともあるのですが、マオボボでは新しいことに挑戦していただくことが頼もしく感じますし、経験を積ませていただいています。</li> <li>・通所の度に違うプログラムを受けられており、本人も毎回楽しそうに教えてくれるため</li> <li>・色々な活動しているので子供も楽しそうに日々を過ごせています。</li> <li>・週ごとに新しい取り組みや、季節の取り組みがあり、楽しんで参加しています。</li> </ul>	<p>素材触遊びを週替わりで行っています。アルミホイールや乾物あそび、お花紙など、素材の楽しさを引き出せるような遊びを、次年度以降も考えていきたいです。</p> <p>今年度はその枠の中に年中行事も織り込んで、ハロウィンやクリスマス、お正月遊びや節分、ひなまつりも週替わりでじっくり楽しみました。</p> <p>マオボボを主な育ちの場としている年長児については、その子の興味ある分野に寄り添いながら、必要な時期にフィールドワークを実施しています。今年度は武蔵小杉の工スカレーター巡りや生田緑地（岡本太郎美術）、はまぎんこども宇宙科学館、電車とバスの博物館、南武線スタンプラリー、江の島などへのフィールドワークを実施しました。次年度についてもこどもたちの姿と相談しながら進めていきたいです。</p>

11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所が週一回のため、機会はないと理解している</li> <li>・幼稚園の園児・療育の園児どちらとも交流しているのが子どもにとって刺激があって良いと思います。</li> <li>・12月に地域でやっているコンサートに参加しました。</li> </ul>	<p>毎年、年に数回イベントを企画・実施しています。今年度は12月にすくらむ21で開催された音楽イベントに、希望者親子&amp;放課後デイ利用児さんと一緒に参加しました。いもほりイベントは、今年度マオボボ&amp;HOMEでの参加となりましたが、町会や育児サークルの人たちとも場を共有させていただきました。</p> <p>こどもたちの中には、混みあったりいつもと状況が異なったりすることで落ち着かず参加が難しくなるお子さんもいるため、設定が難しくもありますが、今後も積極的に機会を設け、保護者に周知できるようにしていきます。</p> <p>日常的には、毎日の公園遊びで、地域の親子さんや保育園のこどもたちと場を共有し、ともに過ごす機会を持っています。</p> <p>またこども発達支援ルームマオボボでは、地域の子どもたちの一時預かりを行っており、交流の機会があります。</p>
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	14	・ありました。	引き続き、見学会や契約時の丁寧な説明を心がけて運営いたします。
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	0	・説明がある時と、ない時はあった。 ・説明されました。 ・ありました。	送迎の際に手渡しして説明、署名をいただいています。日々の保護者対応のためにバタバタしてしまうことが多いと感じます。次年度改善できればと考えます。
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なペアトレや情報交換はありがたく、ちょっとしたこの相談や、他の保護者との情報交換が良かったです。</li> <li>・まだペアトレには参加しておりませんが母の会に参加し、情報共有や親睦も深められてよかったです。</li> <li>・毎月それぞれの特性に合った情報提供の場を用意してもらっているのがありがたいです。</li> <li>・座談会に何度か参加させて頂きました。</li> <li>・ペアレントトレーニングは他ではなかなか受けることができないため、とても勉強になります。</li> </ul>	毎月1回第3土曜日にペアトレを開催しています。保護者同士の情報交換の時間も作り、横のつながりも作っていただければ、との思いです。 次年度は専門職の方にもご参加いただき、保護者だけでなくスタッフも含めてみんなで学びあえる機会にしていく予定です。
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡ノートのアプリでの共有や、送迎時に先生とお話できるので助かっています。</li> <li>・ファミリータイムでは時間の関係上、急足の報告会に徹しがちで、もう少し踏み込んだ発達や特性についての見解などが聞けると情報が知識になってありがたいと思います。自分の子供のことも俯瞰して見る事があまりないので。。</li> <li>・毎週のファミリータイムで情報の共有ができありがたいです。</li> <li>・お迎え時に子どもの様子を直接聞かせてくれたり、その日の様子や写真が載っている連絡帳を見るのは日々の楽しみです。</li> <li>・子供の最近の様子を先生にいつも聞いてもらって理解していただいています。</li> <li>・多くの先生方が支援して下さることもありがたいのですが、担任制ではないので、子供の情報を共有して頂けるとさらにありがたいです。</li> </ul>	連絡帳アプリを使用しています。保護者の方によっては多くの情報を記載くださり、スタッフみんなで情報共有出来るともありがたいと感じています。 今年度はあえて担任制ではなく、多くの目で見守るかたちを取りました。次年度については、窓口となるスタッフを決めるなど、試行錯誤してみます。
		26	1	0	0		

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリータイムが出来たので、困ったりしたことや共有したいことなどすぐに相談出来るようになって本当に助かっています。</li> <li>・先生に相談しやすい環境なことが、とてもありがたいです。</li> <li>・現在週2日利用させて頂いておりますが週1回も面談があるので安心です。</li> <li>・毎週ファミリータイムが設けられています。</li> <li>・週一回のファミリータイムでのご報告や助言が楽しみです。</li> <li>・面談の際や、ペアレントトレーニングの後など、いつでもご相談に乗ってくださり、アドバイスを頂けるので、本当に心強いです。</li> </ul>	今年度から毎週1回、送り又はお迎えの時間に「ファミリータイム」を設けています。保護者の都合でスキップになることも多々ありますが、これまでよりも保護者の方たちとスタッフとの距離が近くなり、相談していただきやすくなったのではないかと感じています。一方で、ファミリータイムに複数人が入ることで、子どもへの支援が薄くなる時間帯も出てきています。支援計画をお渡しする際に、まとまった時間を取ってじっくりお話できる機会を作れないか、検討してみます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お話しすれば理解していただいている事が分かりますが、その機会が少ないと、家庭の育児についてどう思われているか不安に感じてくることもあります。</li> <li>・親サイドの気持ちとてもよく理解してくださっていると感じます。</li> <li>・して頂いております。</li> </ul>	引き続き保護者と一緒にお子さんのことを見守り、情報共有しながら支援を進めています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	2	0	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きょうだい同士の交流の機会はないので、今後あれば参加したいです。</li> <li>・母の会に1度参加しました。とてよかったです。</li> </ul>	以前は、豆の木式ペアレントトレーニングを全9回に渡り上半期と下半期の2回実施してきましたが、豆の木式ペアトレの対象者が限られ希望があってもお受けできないケースもあったため、今年度は毎月1回、テーマを決めてのペアトレを実施しました。また年度途中までは、スタッフ主導で近くのカフェにてママ会を開催してきました。現状、ペアトレが保護者の交流の場にもなっていると感じています。ペアトレに保育をつけて子どもたちを預かったり、きょうだいの交流の機会を作ったりできるとよいと思うのですが、スペースが限られていまだ実現していません。家族ぐるみで交流していただける機会としては、おもいほり・音楽イベント参加などの企画を実施しました。周知を図ります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに登園しづりが強かったり、お友達トラブルが続いていたら良いかわからないときに助けていただきました。その後喜んで登園するまでになりおかげさまでです。</li> <li>・いつもして頂いております。幼稚園の状況にあわせて日数や曜日変更もして頂き大変助かっております。</li> </ul>	何かあれば時期を問わずいつでも対応したいと考えています。そのことについての周知を図ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリとメールで連絡は出来るが、返信がなかったりすると直接確認したりすることになる場面があるので、もう少しスムーズになるといいなと思います。(アプリで連絡事項がラインのようにやりとりが出来たり等)</li> <li>・毎回話す機会があるので助かります。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月読んでおります。</li> </ul>	毎月1回おたよりを発行し、メールで配架させていただいています。次年度も引き続き、利用者親子さんに、私たちの支援について発信していきます。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	2	・問題ないと思います。	3年前から、スタッフの業務軽減と個人情報保護の観点から、システム化を進めてきました。現在、利用者情報はクラウドで管理し、アクセス権限の設定も行っています。退職時には法人アカウントを削除することで、情報流出を防ぐ体制を取っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	0	0	7	・各種マニュアルに触れる機会がないため ・されてます。	毎月1回避難訓練を実施しています。防犯についての訓練も取り入れていきたいです。おう吐の場合の訓練については、行政主催のものに参加しています。マニュアル作成は行っていますが、利用者さんへの周知が不足していると感じました。次年度は周知を進めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	0	0	7	・通所が週一回のため、機会はないと理解している ・行っておりません。	毎月、曜日を変えて避難訓練を実施しています。利用者さんへの周知を図ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	0	0	3	・たまたま外出しているわが子を目撃しましたが先生とがっちり手を繋いでおり、安心しました。	特性によって外遊びの際にマンツーマン対応が必要な場合があり、公園内の人が多いとそれでも万全ではないと感じます。またお部屋のロックについても注意が必要なお子さんがいます。引き続き日々の保育の安全確保について努力いたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	0	0	1	・すぐ連絡がありました。	安全に過ごしていただくのが一番ですが、遊具からの落下やケガなどもあります。こどもの成長の糧となるリスクに関してはできるだけ見守り、見えない危険（ハザード）ができるだけ環境にしようとして努力しています。急を要する場合には、保護者にお電話で連絡させていただいています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	0	0	0	・いま通うのを嫌がっているので、何が原因なのか探っていますが真意はわかりません。ささいなことが気になって不安なのか、子供の特性の問題が関わっていると思いますが、これまでは楽しく通っていたので安心感を感じているはずです。 ・安心して楽しみに通っております。	安心して通ってもらえるよう、そのお子さんのことがある程度分かるまでは丸ごと受け止めて、笑顔で過ごせる時間の割合が増えていくことを大切に考えています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	0	0	2	・いつも喜んで通っています。 ・とても楽しみにしております。 ・毎日楽しみに通っています。 ・行き渋りはほぼ無く、朝も機嫌が良い日が増えました。	まずはマオボボのことを好きになってもらった上で、発達支援を行っていかようと考えています。保護者にもいろいろ教えていただきながら、それぞれのこどもの好きな遊び、たべもの、場所、活動などを見つけ、日々の活動に取り入れています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	0	0	0	・先生たちが愛情をもって支援してくださることが、子供にきちんと伝わっているなと感じています。いつもありがとうございます。 ・満足しています。うちの子には難しい模様ですがオムツがとれるといいです。 ・"いつも大変お世話になっております。日々の活動も、画像や連絡帳で詳細に伝えてくださり、ありがとうございます。子どもの表情からも生き生きと活動していることが伝わってきます。今後ともよろしく願っています。	引き続き、満足していただけるようにスタッフみんなで尽力していきます。